

PRESS RELEASE (2024/09/24)

～港教授 脚本映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」公開記念～
芸術工学部未来構想デザインコース公開講座『港岳彦が語る ふたつの世界』

9月20日(金)に公開された映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」。この映画の脚本は、芸術工学部未来構想デザインコースの港岳彦教授が手掛けています。今回公開を記念して、未来構想デザインコース公開講座『港岳彦が語る ふたつの世界』を開催します。

港教授の「教育」そして「表現」について、会場の九州大学大橋キャンパス音響特殊棟スタジオから、インタビューや対談形式で未来構想デザインコースの教員と共にお話しいただきます。オンライン参加の申し込みを受け付けておりますので、ぜひご参加下さい。

公開講座『港岳彦が語る ふたつの世界』



○開催日時：

2024年10月3日(木) 18:30～20:00

○定員：

250名(オンライン)

○お申し込み：

参加ご希望の方は、下記フォームよりお申し込み下さい。

<https://forms.gle/jrkmTPy8Hb3Vit6M6>

※オンライン参加のみ募集中です。

○プログラム：

【一部 港岳彦の教育】18:30～18:50

2024年度に九州大学でおこなった授業課題「古典的なストーリーテリングの 現代的活用法～ジョーゼフ・キャンベル「英雄の旅」を学ぶ。」(デザイン編集論・演習)と「二人芝居の創作と脚本」(アート・デザイン・ライティング演習)について、未来構想デザインの教育としてどうであったか、インタビュー形式でお話しいただきます。

◇インタビュアー：尾方義人 教授(芸術工学部未来構想デザインコース長)

【二部 港岳彦の表現】18:50～19:50

映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」の解説などをふまえ、聴覚障害や社会包摂について、対談形式でお話しいただきます。適宜質問などを受け付けます。

◇カンパセーションパートナー：長津結一郎 准教授(芸術工学部未来構想デザインコース)

芸術工学部未来構想デザインコース ホームページ <https://www.df.design.kyushu-u.ac.jp/>